Happy Kitchen!

家族が集まる温もりキッチンには大人数でもすっきり見せる工夫あり

◎千葉県柏市　S邸

壁は漆喰、床と天井の梁にはパイン材を用いた、温かみを感じるカントリー調のダイニングキッチン。フローリングは自然塗料をペイント、家族の健康に配慮

25㎝の立ち上がりでキッチンまわりを隠す

S邸は、白い漆喰壁から手づくりの温かさが伝わってくるカントリー風。玄関に入ると、何とも心地よい木の香りが漂ってくる。

いろいろな施工例の中からカントリー風の家を選んだ妻が、とりわけこだわったのがキッチン。「わが家は子どもが4人。食事のたびに洗い物の量がすごいんです。食器や鍋を置いたままだと気になるので、ダイニングからは見えない設計にしてもらいました」

言われてみればなるほど、カウンターが高い。シンクからの立ち上がりは25㎝。あえて高くしたことで、ダイニングからは料理をする姿は見えても、手元やシンクまわりは見えない。これなら突然の来客にも、あわてず対応することができそうだ。

またコーナーにあるR形状のおしゃれなスペースがパントリー。両開き扉なので、荷物を両手で持ったままでもラクに出入りできる。ガラスブロックを上部に配したことで、ダイニングへの圧迫感も解消。広さも十分あり、保存食だけでなく季節の家電まで収納できる。

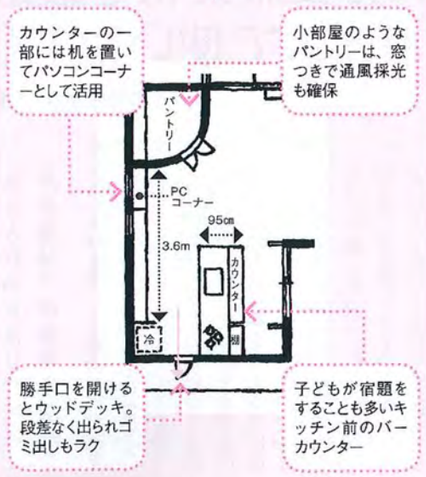
夕食の支度がはじまると、夫はカウンターバーに座って、ひと足お先にビールを一杯。「今日のメニューは何？」など、カウンター越しに夫妻の会話が弾んでいる。

❶キッチン背面の木製収納棚。上部、下部ともにすべて造り付け。カウンター引き出し部分には食器類を収納 ❷ユニークなR形状のパントリー。外に出したくないものを、さっとしまえるのでとても便利 ❸明るいキッチンになり、子どもたちもお手伝いしやすくなった ❹ダイニングからリビング、さらに和室へと空間が広がる ❺❻立ち上がり25㎝のカウンターのおかげで、手元が見えないキッチン。シンクの上部は洗剤やペットボトルが置けるニッチになっており整頓しやすい。キッチンの床は水汚れに強いテラコッタ調タイル

キッチン Close up!

生活感を見せないカウンターキッチン

ペニンシュラキッチン



DATA

□家族構成／夫（41歳）妻（39歳）長男（12歳）長女（8歳）次女（5歳）三女（2歳）
□敷地面積／148.06㎡
□延床面積／129.18㎡　1階面積／69.56㎡　2階面積／59.62㎡
□本体工事費／2600万円
□工法・構造／木造軸組工法・2階建て　□設計・施工／タウンズホーム

木の香りただよう自然素材の家
動線を考えたクロゼットが大正解

◆千葉県柏市　M邸

階段の上り下りは最小限に 子育てのストレス軽減

子どもが小学校に上がる前に家を持ちたいと思ったMさん夫妻。住宅雑誌でいろいろ検討した結果、選んだのはむくの木を使った自然素材の家。パイン材とオーク材を用いたカントリー風の家だ。「壁もクロスでなく、漆喰壁にしました。触れると優しい温もりが伝わって心地いいです」と声を揃える。

またプランで知恵を絞ったのは収納。「お風呂に入るたびに、子どもの着替えを2階に取りに行くのは少し大変」と妻。洋服や下着を2階に収納すると、どうしても階段を上り下りしなくてはならず、もっとラクな動線にしたかった。

その結果、1階洗面室の横にファミリークロゼットを設置。お風呂から出てすぐ着替えられ、洗濯もすぐにできる。「子育てをスムーズにするには、収納が大事と思ったんです」。このクロゼットのおかげで、家事の大半が1階ですませられるようになったという。

また玄関に設けたシューズクロゼットも大容量。扉なしで出入りしやすい。この2つの収納を設けたことで、くつろぎのスペースにモノがあふれず広々使えるようになった。家事をテキパキすませば、あとは子どもたちと一緒に。吹抜けの明るいリビングに、家族の時間がゆっくり流れている。

階段の手すりもこだわって

階段の手すりはアイアンを使用してカントリー風の仕上げ。子どもたちも握りやすくて、階段の上り下りも楽しみになる

ハシゴを上ると気分がワクワク

子どもの健康を考え、むくの床に包まれた子どもたちの部屋。勾配天井を利用してロフトを設置。今はハシゴを上って秘密基地の遊び場に行くのが楽しみだ

渡り廊下も遊び場になる

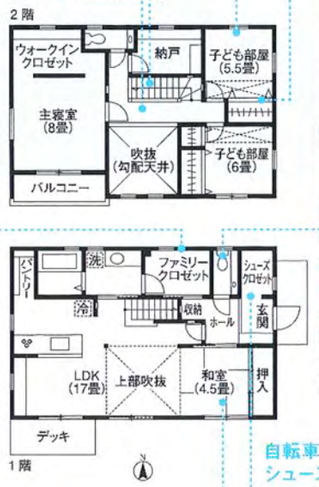
子ども部屋から夫婦の部屋に通じる廊下は吹抜けに面した渡り廊下。ハイサイドライトからの光を受け、日だまりの中で遊ぶことも

小窓で兄妹があいさつ

それぞれの子ども部屋のロフトは隣り合っており、小窓を通してそれぞれの部屋が見える仕掛け。これなら個室になっても寂しくない

出かけるときも お風呂タイムも ここに来れば準備OK

洗面室と玄関ホールへの2カ所の出入口を設けたファミリークロゼット。子どもの下着や普段着を収納しており、幼稚園から帰ったときもわざわざ2階に行かずに着替えができる



1人でも平気 モザイクタイルで 楽しいトイレ

「子どもが1人でもトイレに行けるようにかわいくしました」と妻。カラフルなモザイク模様で明るい雰囲気

あると便利。多目的に使える和室

和室はリビングと一体化した広い空間として使っている。間には3枚の仕切りがあって閉じることもできるが普段は全てはずし、押入れの横に収納している。畳の部屋は、子どもの昼寝など多目的に使えて便利

自転車ごとしまえる シューズクロゼット

玄関脇に設けたアーチ型デザインのシューズクロゼットは扉なしの広い空間。ベビーカーはもちろん、子ども用の自転車は乗ったままでも出し入れできる

スタッコ塗りで仕上げた地中海風デザインのM邸。コテの塗り跡が温もりを感じさせる仕上げだ。庭先にはオリーブを植え、玄関へのアプローチや門柱もカントリー風

DATA

- □家族構成／夫（32歳）妻（31歳）長男（6歳）長女（3歳）
- □敷地面積／148.90㎡
- □延床面積／116.75㎡
  1階面積／63.76㎡　2階面積／52.99㎡
- □本体工事費／2300万円
- □工法・構造／木造軸組工法・2階建て
- □設計・施工／タウンズホーム